

A photograph of a classroom or lecture hall. In the foreground, several students are seated at desks, each with a laptop open. They are looking towards the front of the room. In the background, a lecturer in a light blue shirt stands at a wooden podium, holding a microphone. A large projection screen is visible behind the lecturer, displaying a presentation slide with a blue header and some text. The room has beige curtains and a window on the left side.

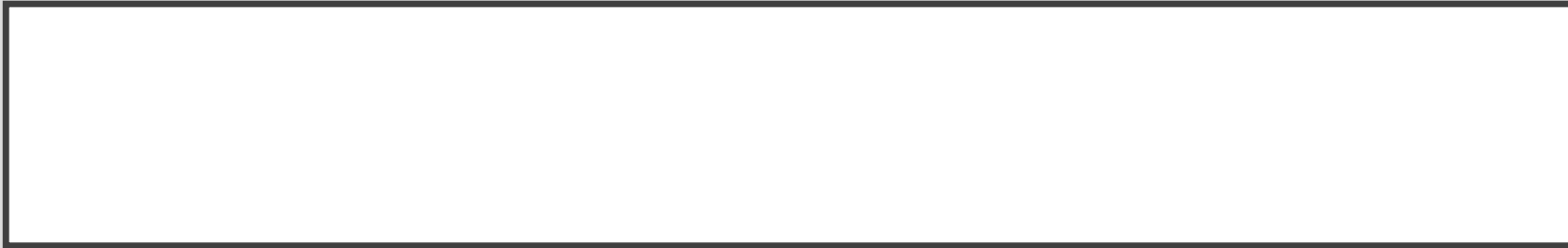
# オープンデータ・プログラム班

# オープンデータとは？

- **誰もが自由に利用できる公開された情報**
- **機械判読可能なデータ（テキストや数字）**

## 活動内容

- 市の職員と話し合い、オープンデータについて共に学んだ。
- 卒業生が作成したオープンデータを利用するアプリを実際に使用し、改善点を探した。
- 現在はPython言語によるオープンデータを利用するアプリの開発を目標に活動している。



政府・自治体などで公開されている統計データ→エクセル仕様のデータ

→しかし...

- 機械可読性が低い
- 紙媒体に出力することを最終目標としているため、データの再利用をしにくい

# オープンデータ取組済自治体（都道府県別の市区町村オープンデータ取組率）

※令和元年12月16日時点

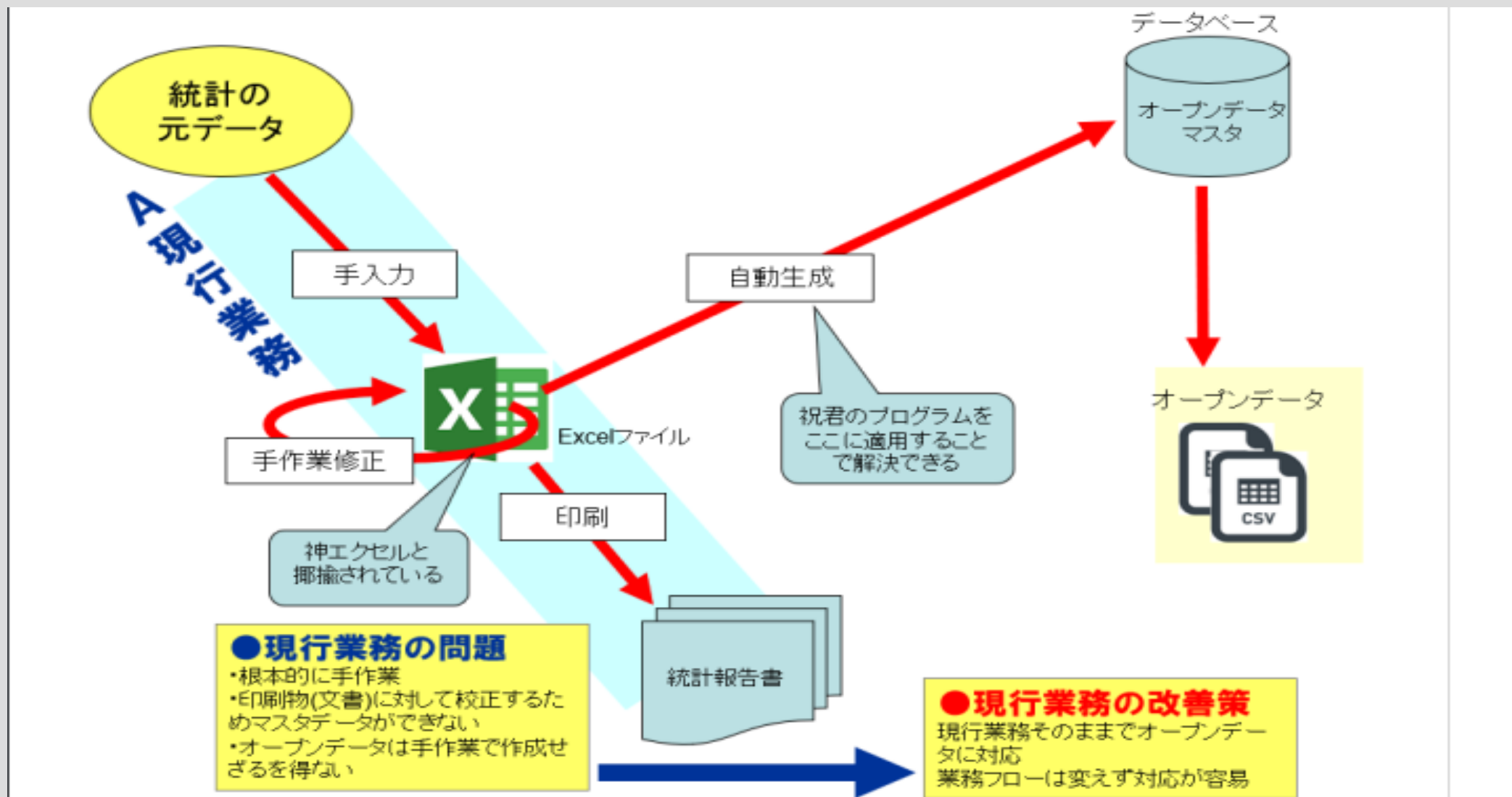
順位	都道府県	取組済数/市区町村数 (増加数※)	市区町村取組率 (%)
1	福井県	17/17	100.0
1	京都府	26/26	100.0
1	島根県	19/19	100.0
1	富山県	15/15	100.0
1	岐阜県	42/42	100.0
6	静岡県	33/35	94.3
7	岡山県	20/27	74.1
8	愛知県	38/54	70.4
9	東京都	43/62	69.4
10	石川県	13/19	68.4
11	埼玉県	43/63	68.3
12	神奈川県	22/33	66.7
13	青森県	24/40	60.0
14	山口県	10/19	52.6
15	栃木県	12/25	48.0
16	愛媛県	9/20	45.0
17	福岡県	26/60	43.3
18	徳島県	10/24	41.7
19	千葉県	20/54	37.0
20	大阪府	15/43	34.9
21	新潟県	10/30	33.3
22	三重県	9/29	31.0
23	兵庫県	12/41	29.3
24	奈良県	11/39	28.2

順位	都道府県	取組済数/市区町村数 (増加数※)	市区町村取組率 (%)
25	広島県	6/23	26.1
26	佐賀県	5/20	25.0
27	秋田県	6/25	24.0
28	茨城県	10/44	22.7
29	滋賀県	4/19	21.1
30	長野県	16/77	20.8
31	宮城県	7/35	20.0
32	香川県	3/17	17.6
33	大分県	3/18	16.7
34	鳥取県	3/19	15.8
35	宮崎県	4/26	15.4
36	北海道	25/179	14.0
37	岩手県	4/33	12.1
38	山形県	4/35	11.4
39	福島県	6/59	10.2
40	和歌山県	3/30	10.0
41	長崎県	2/21	9.5
42	熊本県	4/45	8.9
43	沖縄県	3/41	7.3
44	群馬県	2/35	5.7
45	山梨県	1/27	3.7
46	鹿児島県	1/43	2.3
47	高知県	0/34	0.0

引用：政府CIOポータル

URL:<https://cio.go.jp/policy-opendata>

# 卒業生制作アプリ「神EXCEL」



# 反省

- 方針が定まらず動き出しが遅かった。
- 個人で作られたプログラムの解読が出来なかった
- 教材のみの限界を感じたため、外部に学びに行く機会をグループで設けるべきだった。